

1. 青少年教育事業「子どもキャンプ」実施報告

(1) 実施日 令和6年7月13日(土)～令和6年7月14日(日) 1泊2日

(2) 対象・参加者数

- ・対象者数：小糸小4～6年生133名
- ・参加者数：22名
- ・小糸地区青少年相談員：9名

	4年	5年	6年	合計
男子	4	6	4	14
女子	2	1	5	8
計	6	7	9	22

(3) 会場 千葉市少年自然の家〔長生郡長柄町〕

(4) 活動内容

【7/7】事前研修（班決め、旗づくり、カレー作りの練習、ダンス練習）

【1日目】武峯神社ウォークラリー、森の木ランタン作り、キャンプファイヤー

【2日目】コンパスオリエンテーリング、野外炊飯（カレー作り）



(5) 参加者の感想（感想文より一部紹介）

- ・キャンプファイヤーで火の神様が来てくれて、大盛り上がりで嬉しくて楽しかったです。【5年生】
- ・青少年相談員さん達のおかげで、2日間楽しい思い出が作れました。楽しい思い出が作れて、とてもうれしい気持ちです。【5年生】
- ・この日で終わり、まだ日にちが多くてもいいのでは？とバスの中で思いました。私が5年生になったら、ぜったいにまたやりたいです！【4年生】

(6) 成果と課題（次年度に向けて）

《成果》

- ・熱中症が懸念されたが、警戒アラート発令時に対応した活動プログラムを用意していたため、安全面に留意して活動することができた。
- ・早めに周知したことが影響したのか、参加者が昨年度比4割増となった。初めて参加する子どもも多く、また女子の参加も増えたことで、異年齢集団での交流を図ることができた。

《課題・次年度に向けて》

夏季に事業を計画する場合、今後も熱中症対策が不可欠となる。慣例的な考え方でキャンプを実施するのではなく、キャンプ以外の活動内容を視野に入れながら、実施時期や会場、プログラムの検討が必要となる。

2. 地域子育て支援拠点事業「夏休み子どもゲーム大会」

(1) 目的・内容

プレイルームで貸し出しているボードゲームの面白さを体感してもらい、公民館の利用促進につなげることをねらいとして実施した。また、中高生にも運営ボランティアとして協力を仰ぎ、多世代交流を図る機会とした。

(2) 実施日: 7月30日(火) 午前10時~正午

(3) 会 場: 小糸公民館

講義室・研修室・第1会議室

(4) 参加者: 未就学児15名、小学生48名、保護者ほか25名

運営ボランティア10名(中学生3名、高校生6名、大人1名)



(5) 成果

- ・会場分散型での実施となり、スムーズに回れるか懸念されたが、各部屋の連携により参加者の半数(32名)が8種類のゲームを体験し、銀星を獲得することができた。
- ・本事業で使用したボードゲームの貸し出しが増加していることから、プレイルームの利用促進につながった。



(6) 課題・今後へ向けて

年々参加者が増加しており、子ども、保護者、ボランティアから大変好評である。今年度は好評により受付を早期終了したため、より多くの方が参加して楽しめる事業を実施していきたい。

3. 高齢者学級「いきいき学級」



(1) 目的・内容

今年度はコロナ過以前の実施状況に戻すことを目指し、フレイル予防の3本柱(栄養・口腔、運動、社会参加)を中心とする学習を計画した。高齢者学級への参加を通じて、仲間との交流や健康寿命の伸長を促すことで、小糸地区の健康課題の改善を図る。

(2) 実施日: 7月3日、8月7日

※いずれも水曜日午前9時半~11時半

(3) 会場: 小糸公民館 講義室

(4) 参加者: 18名(平均年齢76才、男女比1:2)

(5) 成果

- ・第1回・2回目は、高齢者支援課と健康づくり課の医療専門職員を講師に、フレイルの起こり方、栄養・口腔ケアについて学んだ。また、フレイルチェックや体組成計・口筋力の測定を行い、留意点への理解を深めた。参加者には元気な方が多いが、「参考になった」「これから気を付けたい」等の感想が多く挙がっており、より長寿や健康を意識した行動変容につながる機会になっている。

(6) 課題・今後へ向けて

参加対象を小糸地区に限ったが、清和地区からも参加希望があった。当館の高齢者学級は、好きな回に参加できる運営方法であるため、定員に満たない回は他地区の希望者も受け入れ可能である。他地区との交流という視点から、今後は清和公民館との連携実施を視野に入れた内容を検討する。

1 コミュニティ活性化支援事業「体験せいわ学」

(1) 目的

清和地区の特色を市内外へ発信する事業を行うことで、交流人口の増加、地域のにぎわい創出、産業・観光面からの地域の活性化を目指す。

(2) 実施日・内容：7月21日（日）うどん打ち体験（午前の部・午後の部）

（今後、干し柿作り体験、みそ作り体験など毎月1回程度実施予定）

(3) 会場：清和地域拠点複合施設 調理室

(4) 参加者：午前23名、午後24名 計47名

(5) 成果

- ・6組（1組5名まで）の募集だったが、清和地区自治会回覧のほか、市のメール配信を行った結果、多くの申し込みがあり、急遽午後の部を増設。多くの参加者を得ることができた。
- ・NPO法人いきいき清和による安定した運営が行われており、参加者の満足度も高かった。

(6) 課題・今後へ向けて

- ・事業の参加者は、現状、一時的に地域と関わる「交流人口」でしかないため、より清和地域や清和の人々と多様に関わる「関係人口」が1人でも増えるよう他事業や地域に関する情報発信を併せて行うなど、働きかけの工夫が必要。



2 課題解決学習推進事業 「大人の学校」



(1) 目的・内容

参加者同士や多世代間での交流を図ることで、高齢者世帯の孤立化予防に寄与する。

体操や介護予防など、健康に関する話題について学ぶことで、心身ともに豊かな生活を送ることを目指す。

(2) 実施日：6月19日（水）、7月12日（金）、8月8日（木）（今後月1回程度実施予定）

(3) 会場：清和地域拠点複合施設

(4) 参加者：約20名

(5) 成果

- ・身近な課題についても継続して学習することで、再認識や新たな知識の習得につながった。

(6) 課題・今後へ向けて

- ・地域が広いため、開催場所への移動手段の確保や、開催場所の検討が必要。
- ・対象者の孤立化を防ぐためにも、新規参加者の拡大に向け地域との連携を図っていく必要がある。

3 課題解決学習推進事業「じぶん時間を楽しむ講座」



(1) 目的・内容

地域間交流や多世代交流を図る事業として、身近な内容を題材に趣味教養講座を実施する。

また、参加者の主体性を育むことを目的に、講座終了後のサークル化を図ることでサークル活動の活性化を目指す。今年度は「米粉で簡単ナチュラルおやつ作り」をテーマに実施する。

(2) 実施日：7月30日、8月20日（今後9月17日に実施予定）

※いずれも火曜午前

(3) 会場：清和地域拠点複合施設 調理室など

(4) 参加者：15名（清和在住者2名、その他13名）

(5) 成果

米粉や体に優しい素材を使ったヘルシーなおやつ作りは、参加者に好評を得ており、公民館事業に初めて参加した方も一定数おり参加者層の拡大につながった。またコワーキングスペースの紹介を内容に含めたことで、利用について関心を持ってくださった方もいた。

(6) 課題・今後へ向けて

- ・関係人口の創出に向け、サークル化を促進する働きかけを行っていききたい。

4 その他「地域活性化センター事業の側面支援」



8/3 デジタルなものづくり
に関する講演会



サイクリストイベントでの
会場の提供



出張「あいあいカフェ」

- ・デジタル木工機器ワークショップの実施に先駆け、公民館事業として8/3に講演会「“デジタルなものづくり”から引き出すワタシと清和の魅力」を実施。（参加者：17名※うちオンライン3名）現在、デジタル木工機器ワークショップの参加者を募集中。
- ・清和地域の放課後の子どもの居場所づくりのため、SCP 創り隊の活動支援。⇒活動場所の提供、運営の補助。
- ・「実感の循環学校」第2期実施中。（参加者12名）
- ・サイクリスト立ち寄り拠点強化事業⇒会場の提供、自転車整備用品の貸出
- ・交流スペース活用促進のため、君津中央公民館「あいあいカフェ」出張出店⇒今後、清和ならではの“カフェ”や“サロン”活動の立ち上げを目指していきたい。
- ・おらがわ公式Xの開設・運用開始



第53回小糸地区文化祭 開催要項

1. 開催趣旨

- ・小糸地区を拠点とする学習・文化活動の発表、多世代交流の場づくり、地域産業活性化への一助を目指し、「第53回小糸地区文化祭」を開催する。
- ・開催にあたり、地域住民（一般市民、子ども、サークル団体）の作品展示や活動成果の発表、関係機関・団体の活動紹介等を行う。

2. 事業名称

第53回小糸地区文化祭

3. 組織体制

主 催：小糸公民館

運営主体：第53回小糸地区文化祭実行委員会

実行委員長 藤村 龍一 氏（小糸清和地区公民館運営審議会委員）

副実行委員長 海老根 茂 氏（小糸地区自治会連絡協議会）

※文化祭実行委員会構成メンバー

- ・小糸公民館利用サークル・団体、個人
- ・小糸公民館からの募集に応じ作品展示・出店される方々

4. 開催日時

令和6年10月26日（土）午前9時～午後4時

10月27日（日）午前9時～午後2時30分 ※昨年より30分短縮

5. 会場

小糸公民館

6. テーマ

「集う楽しみ、学ぶ喜び、つながる小糸」

7. 取り組み内容、特別企画

	内容、出品・出演者等	日程・会場	備考
作品展示	サークル・利用団体、保育園・小中学校、個人の作品	両日・館内	7/18（木）～ 一般作品募集開始
音楽・ 芸能の 発表	小糸小学校、公民館利用サークル	26日（土）午前中 講堂	

	周東中学校（※調整中）、 公民館利用サークル	27日（日） 講堂	
物販・バザー・出店	婦人会バザー 小糸婦人会	26日（土）午前中 講堂、屋外テント	
	物販(食品・手工芸品)、バザー 公民館利用サークル・団体 君津高校上総キャンパス B型就労継続支援施設「約束の樹」 昨年出店した団体で希望する団体 等	両日 屋外	販売日は団体の都合 に応じて調整
青少年健全育成 表彰式	標語及びフォトコンテストの表彰式 ・小糸小学校入賞者 ・周東中学校入賞者	26日（土）午前中 講堂	フォトコンテストは R6年度～新規事業
特別企画	新成人によるイベント (物販または模擬店を検討中)	両日 ロビーほか	詳細は以下8を参照
その他	子ども文化祭実行委員会による企画	両日 ※会場：プレイルーム	
	体験 公民館利用サークル	両日 体験内容に応じた部屋	
	かるた大会【青少年相談員主催】	26日（土）午後 講堂	

※上記に加え、文化祭に参加しない小糸公民館利用サークルに文化祭運営の支援（全体作業、当日の受付など）を仰ぎたい。

8. 特別企画

（1）趣旨

周東中学校への学校再編を背景に、今年度から「20歳のつどい」が旧小糸中学校と旧清和中学校の合同開催となる。このことを地域住民に広くお知らせするとともに、若い世代の文化祭参加を促すことを目的に、新成人実行委員によるイベントに取り組む。

（2）取り組み日時

10／26（土）午前9時30分～午後4時

10／27（日）午前9時30分～午後2時

（3）内容・会場

①模擬店出店

販売物：たこ焼き、フルーツポンチ、バウムクーヘン

②文化祭カフェの運営

店 名：「BEST DAY EVER」（※意味…最高の１日）

販売物：飲み物（コーヒー、ジュース類）

軽食（ミニパンケーキ、チョコマシュマロ）

その他：中学生スタッフ９名が主体となりカフェを企画運営し、「２０才のつどい」

実行委員は中学生のサポートをする。

第52回清和地区文化祭 開催要項

(1) 開催趣旨

地域団体や地域住民と共に、学習・文化活動の発表、交流の場づくりを行い、地域団体等の活動の発展と活力ある地域づくりを促進するための祭典とする。

(2) 開催日

令和6年11月9日(土) 10時から16時
11月10日(日) 9時30分から13時

(3) 組織体制

主催：君津市清和公民館

運営：第52回清和地区文化祭実行委員会

実行委員長：佐藤ますみ（清和地区公民館運営審議会より選出）

副委員長：伊藤俊樹（清和地区自治会連絡協議会より選出）

副委員長：佐藤利則（公民館利用サークル・団体より選出）

※清和地区社会福祉協議会

(4) 会場

清和地域拠点複合施設「おらがわ」

(5) テーマ

広げよう みんなの芸術 清和の伝統

《経緯》

令和5年度、新施設での開催を機に清和小、周東中、利用サークルにテーマ案の募集を行い決定したもの。

(6) 行事企画概要

	主な内容	日程	会場
開 会 行 事	・ 清和こども園、清和小学校児童出演 ※内容調整中	9 日（土） 午前 10 時～	体育館
芸 能 部 門 表	・ 保育園、小中学校の発表 ・ サークル団体の発表	9 日（土）午前 10 日（日）午前	体育館
展 示 部 門	サークルの作品、保育園・小中学生の 作品、各機関活動紹介を展示	9 日（土） 10 時～16 時 10 日（日） 9 時 30 分～13 時	各部屋等
物 販 部 門	■飲食物 ■物販、バザー ・ 日用品のバザー、サークル活動で作 った作品の販売 ・ 軽トラ市		多目的広場 （グラウンド）
催 し 物 部 門	・ 子ども向け催し、体験会など		各部屋等
そ の 他	■特別企画 ・ 20 歳のつどい実行委員による特別 出店 ・ 中学生等地域有志による企画 ■その他 ・ お楽しみクイズラリー	※調整中	※調整中

令和7年 周東地区（小糸・清和地区）「20歳のつどい」について

1. 背景・経緯

令和6年度（令和7年1月）の「20歳のつどい」（以下、「つどい」）は、旧小糸中学校と旧清和中学校統合後の周東中卒業1期生の年代が、参加対象となる。

本市では中学校区ごとに「つどい」を開催しており、今年度から周東中学校区として、旧小糸中学校区と旧清和中学校区の合同で「つどい」を開催する。

2. 趣 旨

人生の節目を迎える20歳の青年の門出をともに祝い励ます行事を通じて、青年が大人になった自覚を持つことのできる機会、並びに地域の人々との交流を深める機会を提供し、もって青年教育の推進と地域の活性化を図る。

3. 主 催

君津市・君津市教育委員会

実施機関 小糸公民館、清和公民館 ※令和6年度の主担当は小糸公民館

4. 対 象

小糸地区在住登録者 男性29名 女性28名

清和地区在住登録者 男性 5名 女性 5名

合計 男性34名 女性33名 67名【令和6年7月末時

点】

5. 日 時

令和7年1月12日（日）14時～15時（終了予定）

6. 会 場

周東中学校 体育館

7. 取り組み経過

- ・5/29（水）：実行委員会の立ち上げ

※ 実行委員14名（小糸地区12名、清和地区2名）

- ・6/30（日）：第1回実行委員会 文化祭参加に向けた打ち合わせ

※ 小糸地区文化祭…たこ焼き類の出店、中学生 café のサポート

※ 清和地区文化祭…焼きそばを出店

- ・8/13（火）：第2回実行委員会 文化祭模擬店へ向けた試作調理

8. 今後に向けて

- ・地域行事（文化祭）に参加することで、異年齢集団での活動や地域住民との多世代交流を図れるよう、公民館から積極的に活動の場を作っていく。
- ・「つどい」当日の内容、来賓者、記念品については検討中。今後の実行委員会の中で、実行委員の意向だけでなく、保護者や地域の意向、両地区の特色を活かす視点で検討を進める。